

平成18年5月 試験研究業務月報



種雄牛の検査風景



豚舎での概要説明

課題名 種雄牛・種雄豚の定期種畜検査を受検

要 旨

種畜検査は、家畜改良増殖法に基づき、毎年1回受検が義務付けられているもので、本年も、種雄牛9頭、種雄豚7頭について受検し、農林水産大臣から種畜証明書の交付を受けました。

今後とも府内繁殖雌牛・豚へ優秀な精液を供給し、本府の牛・豚の改良増殖に活用されます。

京都府畜産技術センター